

少数台数のリコール届出の公表について (平成28年7月分)
-------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成28年7月は15件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：新潟トランス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月1日	3850	車名：ニイガタ 型式：UDS-NR6B 通称名：ニイガタ NR302 ロータリ除雪車	43	平成25年10月1日～ 平成26年3月13日
不具合の部位等	ロータリ除雪車のエンジンにおいて、カムシャフトを支持するカムブッシュの設計が不適切なため、カムシャフトとエンジンブロックとの油膜が不足することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、カムシャフトによってエンジンブロックが切削され、切削粉によりオイルポンプが損傷し、最悪の場合、エンジンが焼付き、走行不能となるおそれがある。			

## 2. 株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月7日	3847	車名：カトウ 型式：WDR-KRC013 通称名：カトウ KRM-13(M)型 ラフター	48	平成28年3月3日～ 平成28年4月14日
不具合の部位等	ホイール・クレーンのシャシフレームにおいて、シャシフレームとクロスメンバーの溶接が不適切なため、溶接の溶込み不良で溶接強度が不足している。そのため、走行等により溶接箇所へ亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、溶接部が破断するおそれがある。			

### 3. キャタピラージャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月8日	3854	車名：キャタピラー 型式：WDP-AY4 他 通称名：910K 他	50	平成28年 1月19日～ 平成28年 3月28日
不具合の部位等	ショベル・ローダの動力伝達装置において、油圧ホースの製造が不適切なため、耐圧性が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、駆動時にホースに耐圧限度を超える油圧がかかり、当該ホースが破損して作動油が漏れ、最悪の場合、走行および操向が不能になるおそれがある。			

### 4. 株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月12日	3853	車名：コマツ 型式：YDS-GD032 通称名：GD675-6	24	平成27年 2月16日～ 平成28年 3月28日
不具合の部位等	グレーダの窓ふき器および洗浄液噴射装置の電気回路が不適切なため、洗浄液噴射装置を作動させた際、電気回路に過度な電流が流れることがある。そのため、電気回路のヒューズが溶損して、窓ふき器および洗浄液噴射装置が作動しなくなるおそれがある。			

### 5. いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月13日	3851	車名：いすゞ 型式：TPG-NPR85YN 改 通称名：エルフ	1	平成27年 4月 1日
不具合の部位等	運転席及び助手席の双方でハンドル操作ができるよう改造を施した道路作業車において、側方照射灯の電気配線の配索指示が不適切なため、側方照射灯の電気回路に電源が供給されない。そのため、側方照射灯の点灯する操作を行っても点灯しない。			

### 6. マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月13日	3856	車名：マツダ 型式：LDA-DJ5FS 他 通称名：デミオ	3	平成27年 2月25日～ 平成27年 9月 3日
不具合の部位等	エンジンの燃料パイプにおいて、コネクタボルトの締め付け作業が不適切なため、締め付け力が不足しているものがある。そのため、コネクタボルトが緩み燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

7. UDトラックス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月13日	外2360	車名：ボルボ 型式：QKG-H2TDA1 通称名：FH	2	平成27年11月16日
不具合の部位等	NOx後処理制御ユニットにおいて、内外圧力調整用シールのコーティング処理が不適切なため、ユニット裏面を高圧洗浄機等で洗浄した際、ユニット内部に水が浸入することがある。そのため、ユニット内部の電気回路を腐食させ、電気回路で接触不良等を起こし、尿素が噴射されず、最悪の場合、排出ガス中の窒素酸化物（NOx）の排出量が、保安基準第31条の基準に適合しなくなるおそれがある。			

8. ルノー・ジャポン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月14日	外2353	車名：ルノー 型式：ABA-KWH5F 通称名：カンゲー	21	平成27年 9月21日～ 平成27年10月20日
不具合の部位等	クラッチペダルにおいて、クラッチを作動させるプッシュロッドとの接続部の溝加工が不適切なものがある。そのため、プッシュロッドがクラッチペダルから外れやすく、最悪の場合、クラッチが作動しなくなるおそれがある。			

9. ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月15日	外2361	車名：ポルシェ 型式：ABA-991MA171 通称名：911 Turbo	4	平成27年 5月 7日～ 平成27年 6月12日
不具合の部位等	リヤアクスルのスタビライザにおいて、製造管理が不適切なため、スタビライザが設計どおりに曲がっていないものがある。そのため、使用過程において、スタビライザにかかる過大な応力によって亀裂が入り、そのままの状態で使用を続けると、走行中にスタビライザが破損するおそれがある。			

10. 豊和工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月22日	3859	車名：豊和 型式：HF64AH 通称名：豊和スィーパ HF64AH	40	平成26年 3月 3日～ 平成28年 3月25日
不具合の部位等	モータ・スィーパの静油圧式無段変速機（HST）において、走行用油圧ポンプ駆動軸プーリの設計が不適切なため、プーリの取付けボルトの締め付け力が低いものがある。そのため、プーリの塗装が剥がれた場合にボルトの締め付け力が低下し、最悪の場合、プーリが外れて走行不能となるおそれがある。			

11. ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月22日	外2362	車名：ポルシェ 型式：不明 通称名：911 Spyder	28	平成26年 8月26日～ 平成27年 1月27日
不具合の部位等	座席ベルトの取付けボルトにおいて、補修部品カタログの記載が誤っているため、異なるボルトで取付けられているものがある。そのため、保安基準第22条の3の基準に適合しなくなるおそれがある。			

12. トライアンフモーターサイクルズジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月26日	外2346	車名：トライアンフ 型式：EBL-GJ900 通称名：ストリートツイン	3	平成27年11月21日
不具合の部位等	燃料装置において、燃料ポンプへ電気を供給する配線の製造が不適切なため、配線の被覆が損傷しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動等により被覆の損傷が進行して配線内部に燃料が浸入し、最悪の場合、燃料が漏れ出すおそれがある。			

13. トライアンフモーターサイクルズジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月26日	外2358	車名：トライアンフ 型式：EBL-GJ900 通称名：ストリートツイン	4	平成27年11月21日～ 平成28年2月1日
不具合の部位等	ブレーキレバーの製造指示が不適切なため、ブレーキレバーを操作時に当該レバーがスロットルグリップに接触するものがある。そのため、ブレーキレバー操作時の制動性能が十分に発揮できず、停止距離が長くなるおそれがある。			

14. 三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月28日	3867	車名：三菱 型式：QPG-FS64VZ 他 通称名：ふそうスーパーグレート 他	2	平成27年11月3日～ 平成27年12月15日
不具合の部位等	大型トラック・バスにおいて、出力が小さいオルタネーターを誤装着したものである。そのため、オルタネーターの発電不足によってバッテリー電圧が低下して変速ができなくなり、路上故障に至るおそれがある。			

15. ヤンマー建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月29日	3868	車名：ヤンマー 他 型式：YDM-V37 他 通称名：V3-7 他	74	平成27年7月24日～ 平成28年3月2日
不具合の部位等	ショベルローダの前面ガラスの製造が不適切なため端部に亀裂が入っているもので、かつ、その前面ガラスをたわんだ状態で車体に組み付けられたものがある。そのため、ガラスの温度変化や作業中の振動により亀裂が進行し、ガラスが割れ、運転者の視野を妨げるおそれがある。			

【参考】

●平成28年7月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	23 (+3)	14 (-5)	9 (+8)
輸入車	14 (+2)	8 (±0)	6 (+2)
小計	37 (+5)	22 (-5)	15 (+10)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成28年度)

〈速報値〉

月				対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-5)	12(+11)	29(+6)	1,983,793(-29,759)	26,163(+26,065)	2,009,956(-3,694)
5	9(-10)	4(-11)	13(-21)	105,591(-4,258,536)	3,211(-63,982)	108,802(-4,322,518)
6	28(+10)	11(-3)	39(+7)	4,733,139(+4,072,121)	100,979(+79,887)	4,834,118(+4,152,008)
7	23(+3)	14(+2)	37(+5)	960,458(-1,479,908)	23,973(+12,708)	984,431(-1,467,200)
小計	77(-2)	41(-1)	118(-3)	7,782,981(-1,696,082)	154,326(+54,678)	7,937,307(-1,641,404)

※ ( ) 内は、対前年比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課
リコール監理室 和田・杉本
電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42353・42355)